

令和5年度

財政援助団体等監査報告書

〔 公益社団法人多摩市シルバー人材センター
所管部課 健康福祉部高齢支援課 〕

令和6年2月19日

多摩市監査委員

令和5年度財政援助団体等監査報告書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定により、令和5年度財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により監査結果に関する報告書を提出する。

令和6年2月19日

多摩市監査委員 込山 博
多摩市監査委員 荒谷 隆見

第1 監査の概要

1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定による監査

2 監査の対象

- (1) 名称 公益社団法人多摩市シルバー人材センター
- (2) 所管部課 健康福祉部高齢支援課
- (3) 所在地 多摩市桜ヶ丘四丁目40番地1
- (4) 補助金の名称 公益社団法人多摩市シルバー人材センター運営費補助金
- (5) 補助金額 34,296,425円（令和4年度補助額）
- (6) 補助目的 公益社団法人多摩市シルバー人材センターに対し、その運営費の一部を補助することにより、円滑な運営を促進し、もって本市の高齢者の福祉の増進に寄与する。

3 監査の範囲

令和4年度の事業のうち財政的援助に係る出納その他の事務執行について（ただし必要に応じて令和5年度分を含む。）

4 監査の期間

令和5年10月10日から令和6年2月18日まで

5 監査の着眼点及び評価項目

(1) 財政援助団体

- ア 補助事業は、補助金の目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか
- イ 補助金に係る収支の会計経理及び財産の管理は適正に行われているか
- ウ 関係帳票類の整備、記帳は適正に行われているか。また、領収書等の証拠書類の整理、保存は適切か
- エ 実績報告書と決算に係る計算書類の金額等は符号しているか

(2) 所管部課

- ア 補助金の決定が法令に適合しているか
- イ 補助金の交付目的、対象事業の内容は明確であるか
- ウ 補助金に関する条件の内容は明確かつ適正であるか
- エ 補助金の額の算定、交付方法、時期、手続きが適正であるか
- オ 補助金の効果、条件の履行が実績報告書によりなされているか
- カ 補助金交付団体の指導監督が適切に行われているか
- キ 補助団体の事業計画書、予算書、実績報告書は符号しているか
- ク 補助金が補助対象事業以外に流用されていないか

6 監査の実施内容

監査の対象となった財務に関する事務の執行について、公益社団法人多摩市シルバー人材センター(以下「多摩市シルバー人材センター」という。)、所管部課である健康福祉部高齢支援課から提出された資料、提示のあった関係書類等に基づいて、証憑突合、質問、その他必要と認められた監査手続きを実施した。なお、監査にあたっては、多摩市監査基準に関する規程(令和2年4月1日監査規程第1号)に準拠して実施した。

第2 監査の結果及び意見

「公益社団法人多摩市シルバー人材センター運営費補助金交付要綱」に基づく補助金の交付について、多摩市シルバー人材センターの財政的援助に係る出納その他の事務の執行状況、同団体に対する所管部課の指導状況等の監査を実施した結果、財政的援助に係る出納その他の補助金手続き等の事務の執行については、概ね適正に処理されているものと認められた。

しかしながら、一部に改善・検討を要する事項が見受けられたので、意見として下記に述べる。

1 補助金の提出資料について(財政援助団体、所管部課)

平成28年度の財政援助団体等監査報告書で意見した、補助金交付申請書及び実績報告書の添付書類における市からの補助金の充当項目等が不明確であったことについて、令和4年度は、

財源整理簿や充当先である人件費表が添付され、概ね改善されていた。

なお、財源整理簿に市の補助金額の合計を記載することや、財源整理簿の金額と人件費表の金額の突合が容易にできるようにすることで、補助対象経費がより一層明確になる。資料の作成を工夫されたい。

2 就業を通じた地域貢献の実現について（財政援助団体）

令和4年度は新たに作成した「中期経営計画」の5か年計画のスタートの年として、経営改革及び諸施策に取り組んだ結果、会員数1,316名、事業費総額は、請負で5億975万円、派遣で1億2,208万円、就業延人員数は100,389人員となった。全国でもトップクラスの規模となり、計画で定めた目標を達成している。入会に伴う様々な工夫、積極的な営業開拓、会員の就業における丁寧な取組みが着実に成果を上げた結果と考えられる。また、経営基盤の強化に伴う和田ワークプラザⅡの新設や社会貢献の一環としてフードドライブ活動を新たに実施した。このような取組みにより、高齢化が一層進行する中で、就業による高齢者の健康寿命を延ばすことにも寄与しており、事業の実績は評価するところである。

今後は、他自治体のシルバー人材センターや障害者団体等との連携を進めるとのことであった。相乗効果が生まれるよう積極的な展開を期待したい。引き続き「中期経営計画」に基づき事業を進め、高齢者の能力を発揮できるような働き方をサポートし、就業を通じた地域貢献の実現を推進されたい。

第3 監査団体の概要

多摩市シルバー人材センターの定款等による団体の目的、事業、組織等は次のとおりである。

1 目的

多摩市シルバー人材センターは、社会参加の意欲ある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じた就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的としている。

2 事業内容（令和4年4月1日現在）

- (1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のための就業の機会確保及び提供
- (2) 高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- (3) 社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- (4) 多摩市シルバー人材センターの目的を達成するための調査研究、相談及び事業の企画運営
- (5) その他多摩市シルバー人材センターの目的を達成するために必要な事業

3 設立

昭和55年 3月 多摩市高齢者事業団として発足
昭和55年12月 社団法人シルバー人材センター多摩市高齢者事業団として認可
平成23年 4月 公益社団法人多摩市シルバー人材センターに移行

4 組織（令和5年3月31日現在）

(1) 会員数

1, 316名

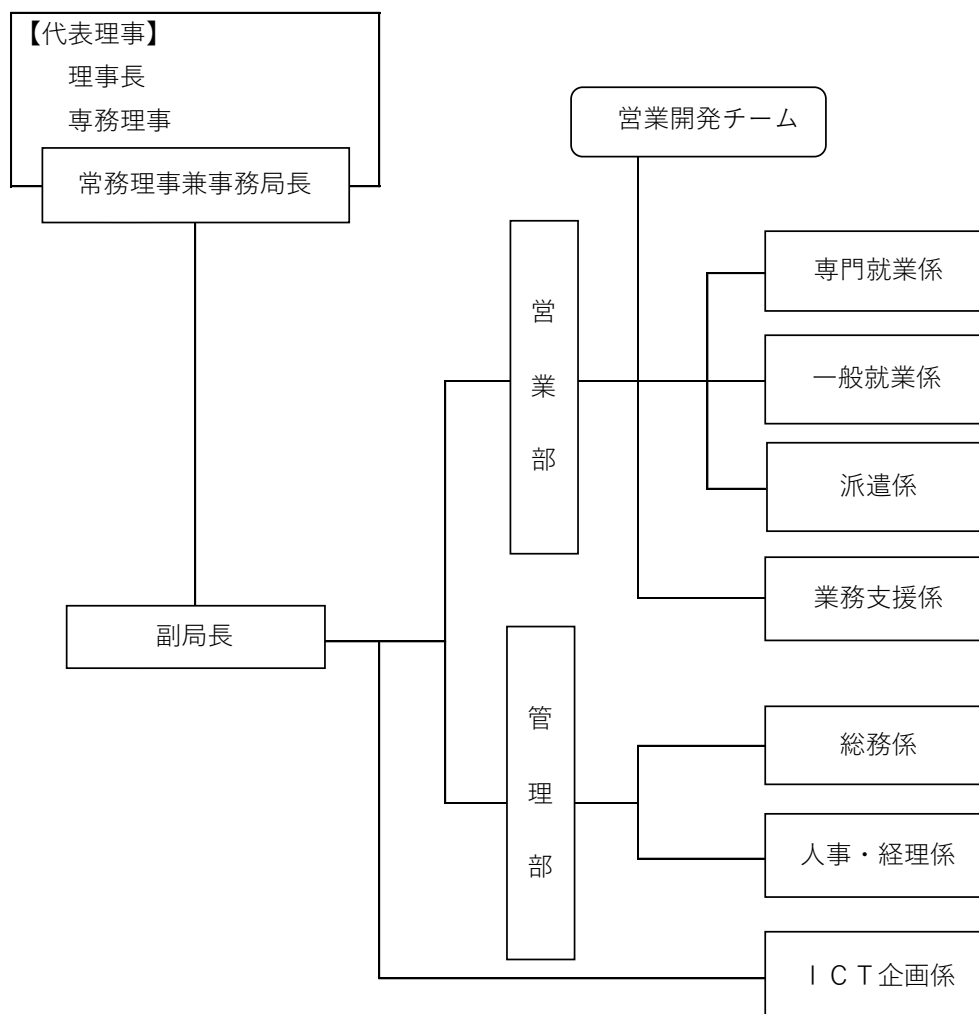
(2) 役員等

理事長1名、専務理事1名、常務理事1名、理事4名、監事2名

(3) 職員数

16名（常勤職員12名、非常勤職員4名）

(4) 事務局の体制



(5) 委員会等

- ・理事会
- ・理事連絡会
- ・就業者選考委員会
- ・安全適正委員会
- ・安全衛生委員会
- ・就業審査会
- ・植栽委員会
- ・配分金検討委員会
- ・懲戒等審査委員会

5 収支状況（令和4年度収支決算 正味財産増減計算書より）

(1) 経常収益	592,174,812円	
ア 受取会費		0円 ※
イ 事業収益	523,782,985円	
ウ 受取補助金等	68,225,425円	
エ 雑収益	166,402円	
(2) 経常費用	586,289,290円	
ア 事業費	564,849,179円	
イ 管理費	21,440,111円	

※コロナ禍の影響もあり、令和2年度から令和4年度まで会費を徴収していない。

6 市との関係

- (1) 市は、「公益社団法人多摩市シルバー人材センター運営費補助金交付要綱」に基づき、多摩市シルバー人材センターに補助金を交付している。補助事業は、公益目的事業、重点推進事業、その他市長が必要と認める事業である。

令和4年度補助金交付額 34,296,425円

- (2) 市は、多摩市シルバー人材センターに事業を業務委託し、委託料を支出している。主な業務委託は、次のとおりである。

ア 学校開放管理業務委託（所管課：教育振興課）

令和4年度支出額 58,881,138円

イ たま広報全戸配布業務委託（所管課：健康推進課）

令和4年度支出額 25,902,114円

ウ 清掃等管理業務委託（所管課：健康推進課）	
令和4年度支出額	24,469,123円
エ 自転車等対策業務委託（所管課：交通対策担当）	
令和4年度支出額	20,024,997円

(3) 市は、財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例第2条第1項により、多摩市シルバー人材センターの事務所等として市有地2,443.02㎡及び建物207.11㎡を、令和5年2月1日から20年間の無償貸付をしている。

- ・事務所 多摩市桜ヶ丘四丁目40番地1（市有地及び建物）
- ・作業用施設（和田ワークプラザⅡ） 多摩市和田440番1外（市有地）

第4 監査団体に係る補助金事務手続きの状況

1 事業の実施について（令和4年度補助金交付申請等の事務手続）

交付申請日	令和4年4月28日	（交付申請額	34,778,000円）
交付決定日	令和4年5月11日	（交付決定額	34,778,000円）
交付日	令和4年6月29日	（第1四半期分	17,389,000円）
"	令和4年7月28日	（第2四半期分	10,433,400円）
"	令和4年10月28日	（第3四半期分	4,521,140円）
"	令和5年1月30日	（第4四半期分	2,434,460円）
実績報告日	令和5年3月31日	（実績報告額	34,296,425円）
補助金額確定日	令和5年3月31日	（補助金確定額	34,296,425円）
補助金返還日	令和5年5月12日	（返還額	481,575円）

2 補助金の実績

令和4年度補助金の交付状況は、以下のとおりであった。

（単位：円）

補助事業		交付決定額	交付確定額	差額	返還額
内 訳	公益目的事業	20,778,000	20,778,000	0	0
	重点推進事業	5,000,000	5,000,000	0	0
	その他市長が必要と認める事業	9,000,000	8,518,425	481,575	481,575
合計		34,778,000	34,296,425	481,575	481,575

